

クローズアップ



建 物 外 観

福井県立恐竜博物館

崎須賀 雅 貢
(Masaki. Sakisuka)
フジテック株式会社
北信越支店

1. はじめに

恐竜を中心とした地質や古生物学を学べる国内最大級の博物館が「福井県立恐竜博物館」です。2024年春に敦賀まで延伸する北陸新幹線開業を前にリニューアルオープンしました。新たに増設された地上3階建ての銀色の卵形ドームは、大型のスクリーンに実物大の恐竜が投影される「3面ダイノシアター」や、化石研究の様子をリアルに体験できる「化石研究体験室」などで構成されています。

本施設、1階から3階の吹き抜けには、福井で発見された5種の恐竜と1種の鳥類でつくられた高さ13mの「恐竜の塔」というシンボルモニュメントが設置されています。この吹き抜けは、時間に合わせて色が変わる演出で誰もが楽しめる空間となっています。

2. 建物概要

所 在 地：福井県勝山市村岡町寺尾51-11
かつやま恐竜の森内

建 築 主：福井県

施 工：株式会社 熊谷組、大北久保建設、
大野建設工業特定建設工事共同企業体

建 築 用 途：公共施設

敷 地 面 積：約30,000㎡

建 築 面 積：約8,792㎡

延 床 面 積：約15,000㎡

構 造：鉄筋コンクリート造

階 床 数：地上3階、地下1階

建屋高、軒高：37.5m

工 期：2021年10月7日～2023年5月29日

竣 工 日：2023年7月14日

3. 昇降機設備

今回、増設された新施設にエレベーター2台(乗用・荷物用)と、エスカレーター4台が設置されています。

1階から3階の吹き抜けに設置されたエスカレーターには、外装パネルにLED照明が埋め込まれています。これはモニュメントのLEDと連動し、時間帯によって数パターンの光の演出を行っています。

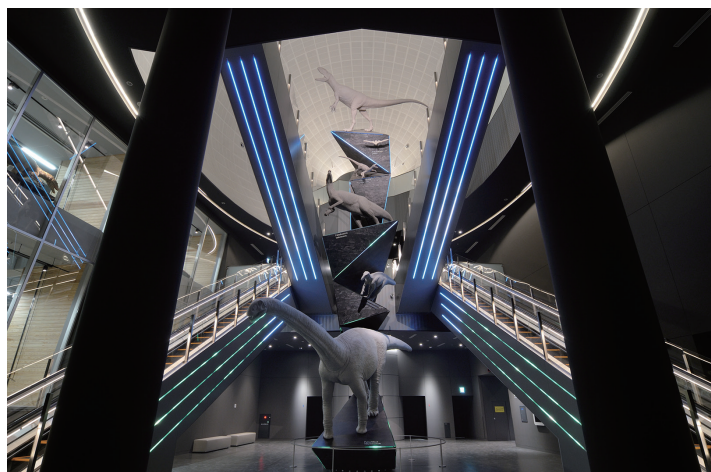
乗用エレベーターは、特徴的な円柱形の建築壁とマッチするよう小粋とされており、乗場扉、ボタンプレートは、落ち着いた印象のステンレスビーズブラスト仕上となっています。

また、かご内はグレー基調の鋼板、塗装壁、天井はライン照明を採用し、かご内外とも建物の雰囲気と合わせた意匠となっています。

ボタンはタッチレスで登録できる非接触ボタンを搭載しており、ボタンに一切触れることなく移動することが可能です。

不特定多数の方が利用するにふさわしい、快適な移動空間を提供することができました。

クローズアップ



吹き抜けにあるエスカレーター



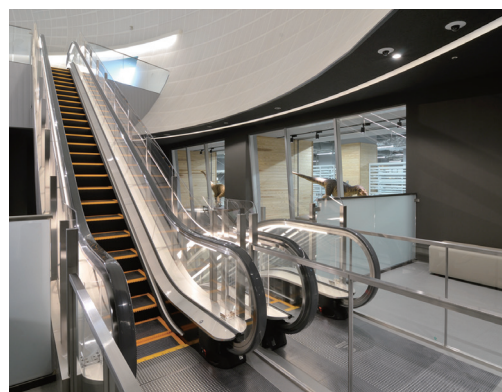
エスカレーター 2 号機



エレベーター 5 号機



エレベーター 5 号機



エスカレーター 1、2 号機

エレベーター仕様（計 2 台）

号機 (注1)	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
5	乗用	インバータ	乗合全自動方式	750	11	60	1	3 (1~3)	フジテック	車いす仕様
6	荷物用	インバータ	単式自動方式	2000	-	60	1	2 (1~2)	フジテック	

エスカレーター仕様（計 4 台）

号機	形式	欄干意匠	速度 (m/min)	サービス階	階高 (揚程) (mm)	台数 (台)	メーカー (注3)	備考 (注1)
1, 3	S600	透明ガラス	30	2-3	5000	2	フジテック	速度切替機能、低速待機運転
2, 4	S600	透明ガラス	30	1-2	6500	2	フジテック	